

支部長挨拶

支部長の岩井です。皆さんおはようございます。

支部総会の開催にあたり一言ご挨拶申し上げます。

会員の皆さん、県内各地より多数ご出席いただきありがとうございます。

また、大変お忙しいなか、来賓としてNTT 滋賀支店の安田支店長を始め、NTT グループ代表の皆様、退職者の会から中村会長、更に電友会関西本部から角常務理事にもご臨席頂いております。誠にありがとうございます。

本総会では、例年どおりですが28年度の事業報告、収支決算報告並びに29年度の事業計画、予算案についてご提案し、ご審議いただくこととあります。

忌憚のないご意見をいただければと思っています。詳細につきましては後ほど事務局長から報告・提案させていただきますが、私からは、お礼等を含め2~3点お話しし挨拶に変えたいと思います。

まず、お礼です。一点目は、昨年4月の熊本地震で義援金をお願いしたところ、目標を上回る約30万円が集まり関西本部を通じて被災者に届けられました。皆さんの多大な支援とご協力に感謝します。ありがとうございました。

二点目は会員の維持・拡大です。28年度も重点取り組み施策として役員・プロジェクトの皆様が中心となり積極的に取り組み「50名の新規入会がありました」が、構造的な問題もあり残念ながら会員数は、前年比9名の減となりました。

皆さんの努力と頑張りに感謝します。ありがとうございました。

三点目は電友会活動の一つの柱であります「サークル活動」につきましては、各サークルリーダー等の熱心な取り組みの結果、前年並みの約1000名の参加がありました。ありがとうございました。

次に報告・最近の動き等ですが、後ほど、角 常務理事から詳しく話があると思いますが、会員の減少・高齢化など構造的な問題から、収支の改善が避けられない状況となってきており、各種施策の見直しが30年度から実施される方向で検討されていることが一つ、また、会員の働き甲斐の一助として「就業支援施策」が今年度から関西的に実施されることになっていることが一つです。働く意欲のある方は是非、関心を持っていただきたいと思います。

具体的になってきましたら皆さんにお知らせしますのでよろしくお願い致します。

また、昨年の総会で承認していただいた滋賀独自の「生活支援施策」である「ふれ愛活動」につきましては、ロケットのように立ち上がっていませんが徐々にすすんでいるところです。これからも皆さんのご支援とご協力のほどよろしくお願い致します。

最後になりますが、本年度も「明るく・元気に・生き活きと」をモットーに魅力ある電友会を目指し各種施策を推進したいと考えています。

会員の皆様・地区幹事の皆様・NTT 支店長様など関係者の皆様のご支援・ご協力をお願いします。

今年の夏は猛暑になるようです。健康に留意して乗り切って頂くことをお願いして挨拶とします。ご清聴ありがとうございました。